



病院の理念 地域とともに世界を視野に
信頼される最善の医療を

基本方針

1.質の高い安全な医療 2.救急医療 3.国内外の医療救援活動
4.地域連携 5.教育・研修・研鑽 6.患者・職員満足度の向上



福岡赤十字病院

日本赤十字社

退任の挨拶



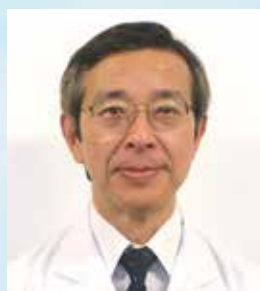
平方 秀樹 副院長

私は平成28年3月末をもって福岡赤十字病院を退職致しました。平成18年に赴任し、あっという間の10年間でした。腎臓内科部長として、腎炎・ネフローゼ症候群、腎不全の治療に当たってきました。病院では、地域医療連携室を預かり、微力ながら地域医療支援病院としての役割発揮に努力いたしました。この過程で多くの先生方にお会いし、医療の最前線について学ぶことができました。今となってはこれが一番の糧になりました。登録医療機関の先生方をはじめ、地域との病診・病々連携でお世話になった先生方に心より御礼申し上げます。

「地域包括ケアシステム」という新しい医療体系が模索され、病院機能の分化がさらに進むと予想されます。地域と中核病院との協同作業には円滑な連携が不可欠です。さらなる御支援と叱咤激励を賜りたいと思います。

今後、私は市内の透析施設に勤務します。多くの問題を抱える透析医療の最前線に立つことになります。また、福岡赤十字病院の連携施設の一つとして参画することになります。引き続き皆様のご支援を賜りたく存じます。よろしくお願い致します。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。



中島 豊 検査部長

私は当院の検査部長をしていました中島豊です。平成15年から12年余りにわたって臨床検査全般にわたる管理と病理診断・病理解剖を行ってまいりましたが、平成28年3月をもって定年退任いたしました。在任期間中には様々な職場環境の変化がありましたが、5年前に新病棟が造られた際に検査部と病理診断科を本館の3階というこの上ない場所に設置していただいたことは、最も大きな出来事でした。医療現場の中では検査や病理は「医療の質」の維持向上に関わる仕事をしています。私にとって、臨床医とのコミュニケーションをとりやすい最適な場所で、「質」に関わる仕事に携わることができたのは大変幸せでした。地域の医療機関の先生方とは直接的に関係を持つことはありませんでしたが、間接的にでもより質の高い医療を提供できたとすればこれ以上幸いなことはありません。私は今後も病理診断を続けていく所存ですが、地域の先生方に少しでもお役に立つことを願っています。長い間有難うございました。

患者会紹介

大楠会

会長 中島 泉

福岡赤十字病院の糖尿病患者会「大楠会」は現在140人の会員が登録し、活動しています。糖尿病は生活習慣と大きく関わる病気。教育入院で治療の理解は深まっても、ひとたび家庭に戻るとついつい運動や食事療法がおろそかになり、治療を中断するケースも少なくないといえます。大楠会では患者同士が情報交換し、励まし合いながら根気のいる治療に取り組んでいます。実際に会員の血糖コントロールはおおむね良好のようです。

春と秋の年2回開く大会では医師による講演やグループディスカッション、質疑応答などで糖尿病治療の知識を深めて



います。秋のバスハイクは医師、看護師など医療スタッフも参加し親睦を深めます。日本糖尿病協会の情報誌「さかえ」をボランティア会員の手で毎月、会員に送付するほか会報「大楠通信」を随時発行しています。年会費は4,800円。

問い合わせ先:福岡赤十字病院総務課 ☎092-521-1211

コスモス会

会長 溝口 隆馬

私たちコスモス会患者会は様々な病気が原因で人工肛門・人工膀胱を造設した仲間の親睦を図り、療養体験や装具の情報交換することを目的に総会の開催や通信誌の発行を行っています。

毎年10月に開催している総会(今年で30回)は多くの方にご参加いただいています。総会の中では医療関係者からストーマケアや福祉制度の助言を頂いたり、装具メーカーによる展示会では装具やアクセサリーの情報を入手したり、グループ別懇親会では生活するなかでの悩みや工夫を情報交換して、お互いの日常生活に役立てています。総会の最後は楽し



懇談会の様子

い時間をとということで生演奏やプロ歌手による歌声で皆様に喜んで頂いています。また年1回発行の通信誌は総会の報告や色々な情報を発信して会員間の情報共有を図っています。

私たち仲間が入院中から、そして退院後もお世話になる皮膚排泄ケア認定看護師の方にはいつも感謝しています。

問い合わせ先:コスモス会担当 ☎092-521-1211

たんぽぽの会

会長 久保寺 輝子

この会は1999年6月に院長の許可を頂きまして発足致しまして16年になります「乳癌患者の会」です。構成メンバーは患者と医療者です。

活動内容は、総会・勉強会(相談会)・お花見・新年会・講演会参加など、時には温泉にも行きます。

乳癌は術後10年間管理しなければなりません。その間には色々な不安や悩み事など出てきます。そのようなときには顧問の先生にお願い致しまして勉強会を行います。同じ病気を体験した者同士が語り合い、学び、励まし合って日々を過ごしています。勉強会の後は皆さん安心された様子で和やかに



お食事会を致します。

「たんぽぽの会」は今後も皆様の心の由り処として愛される患者会でありたいと思います。

問い合わせ先:たんぽぽの会担当 ☎092-521-1211

病院機能評価の認定を受けました。

＋ 病院機能評価とは

病院機能評価は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているのかどうかを評価する仕組みです。(公財)日本医療機能評価機構が、中立的な第三者機関の立場から病院の質と機能を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られることを目的としています。

福岡赤十字病院では、今回、書面審査及び平成27年10月28・29日に実施された訪問審査を受審しました。

＋ 評価対象(審査内容)

審査は『書面審査』、『訪問審査』が行われ、以下の4つの領域について評価されました。

1 患者中心の医療の推進

- 患者の意思を尊重した医療
- 地域への情報発信と連携
- 患者の安全確保に向けた取り組み
- 医療関連感染制御に向けた取り組み
- 継続的質改善のための取り組み
- 療養環境の整備と利便性

2 良質な医療の実践1

- 診療・ケアにおける質と安全の確保
- チーム医療による診療・ケアの実践

3 良質な医療の実践2

- 良質な医療を構成する機能(1,2)

4 理念達成に向けた組織運営

- 病院組織の運営と管理者・幹部のリーダーシップ
- 人事・労務管理
- 教育・研修
- 経営管理
- 施設・設備管理
- 病院の危機管理

＋ 病院機能評価の認定

福岡赤十字病院は平成28年2月5日付、(公財)日本医療機能評価機構の所定の認定基準を達成していると認められ、認定証の交付を受けました。(機能評価種別版評価項目3rdG:Ver1.1)

平成28年2月5日現在において、全国で2,229の病院が設定を受けています。

福岡赤十字病院はこれからも職員一丸となって、更なる医療の質の向上、安全確保、サービスの向上に努め、地域の医療機関に信頼される病院となるよう努力し続けてまいります。



5、6月の行事予定案内

◎福岡市南区内科医会

日時 5月11日(水) 19:00～20:00

場所 アネックス棟 椎木記念ホール

◎サザンハートカンファレンス

日時 5月17日(火) 19:00～20:30

場所 アネックス棟 椎木記念ホール



平成27年9月に行われたサザンハートカンファレンスの様子

◎サザンキドニーカンファレンス

日時 5月26日(木) 19:00～20:30

場所 アネックス棟 椎木記念ホール

◎第28回筑紫糖尿病研究会

日時 6月15日(水) 19:30～21:00

場所 本館4階 大会議室

行事紹介

2月5日(金) 第3回看・看連携推進意見交換会

当院は平成26年から地域との連携や看護連携の推進を目的として看・看連携推進意見交換会を行っています。2月5日に第3回目となる意見交換会を開催しました。近隣の14施設34名(看護師25名、MSW9名)に参加頂き、当院からは56名(看護師54名、MSW2名)が参加しました。今回は、今津赤十字病院の認知症看護認定看護師の濱崎しのぶさんに『認知症高齢者の特徴と看護』に関して講義をしていただき、その後『認知症高齢者の継続看護と効果的な連携』というテーマで意見交換を行いました。

意見交換の中では、患者のその人らしさが伝わる情報提供が必要、認知症の症状を具体的にありのままに情報提供するといった意見が交わされました。参加者の96%から患者支援の参考になると好評価を頂きました。

今後もより一層、患者さんが満足する看護の提供と地域への連携を行っていきたいと考えます。



看・看連携推進意見交換会

2月24日(水) 第44回南区合同症例検討会

この合同症例検討会は、当院・九州中央病院・九州がんセンター・福岡病院の4病院の持ち回りで開催されており、今回の担当は当院でした。合同症例検討会では地域の各病院から4症例が報告され、地域の医療機関の先生方と多岐にわたる症例について活発な意見交換が実施され、地域連携を深めるための有意義な検討会となりました。



3月3日(木) 透析施設交流会

今回は「高齢化する透析患者をどう支える？」をテーマに、おはし内科循環器科医院、木村内科医院、長尾病院、そして当院の訪問看護ステーションから、各施設で実践している在宅支援の取り組みを発表していただきました。31施設から医師や看護師、臨床工学技士、MSWなど79名の方にご参加いただき、各施設の取り組みや社会資源の活用について意見交換を行いました。年々高齢化が進む透析患者さんを、地域でどう支えるかをともに考え、連帯強化の必要性を改めて認識する機会となりました。顔の見える連携でより良い医療の提供を目指し、今後も施設交流会を継続していきます。



お知らせ

入院の際の料金について

平成28年4月1日から入院となった全ての入院患者さんに床頭台、テレビ、冷蔵庫、セーフティーボックス等のベッドサイド設備利用料として1日あたり270円をご負担いただきます。

●利用料徴収免除病床

室料差額徴収病床、ICU/CCU、HCU、重症者等療養環境特別加算病床、無菌治療室管理加算病床、新生児治療室、観察室



地域とともに！

登録医紹介

当院の基本理念である「地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療を」行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方を紹介します。今回は「野口内科クリニック」です。

野口内科クリニック

対象疾患：内科、消化器内科、肝臓内科
得意分野：消化器系

先生に
インタビュー

当院との地域連携について どのようにお考えですか？

地域のかかりつけ医の立場から診療を行っております。病状によっては高度な検査等が必要となることから専門性の高い福岡赤十字病院に受け入れを信頼してお任せしています。

福岡赤十字病院は、全科にわたりバックアップの体制が充実されており、患者さんの診療内容も正確に報告されることでその後の診療にも大変役立ち助かっています。

また定期的に実施される幅広い診療科目の勉強会は個々のスキルアップにも繋がっています。

今後もこの関係(医療機関の情報共有)を深め、患者さんが安心して治療を受けて頂ける体制作りに努めていきます。

アピールポイント

かかりつけ医の立場で色々なご相談を受けられる様に努力しています。そして病状によっては速やかに適切な医療機関への紹介を実施しております。

また患者さんが在宅で安心できる生活を続けられるよう、訪問診療や往診を行い、生活をサポートしています。

地域の皆さまにメッセージをお願いします。

病院を開院してから今年で51年目を迎えました。地域に根ざした医療を掲げ、ここまで続けてきました。これからも地域とのふれあいを大切にするよう診療所として、そしていつでも相談出来る環境を作り、安心して日常生活が出来る手助けを行ってまいります。今後もかかりつけ医として真摯に取り組んでまいりますのでお気軽にお越しください。



野口秀哉院長



待合室

特徴

消化管や肝臓内科、さらに訪問診療(在宅医療)などを中心に内科全般の医療を行っています。また日本肝臓学会の専門医の資格を有しています。

基本情報

- ◎ 院長：野口 秀哉
- ◎ 住所：福岡市南区屋形原4丁目17-15
- ◎ TEL：092-565-1019
- ◎ 診療科目：内科・消化器内科・肝臓内科
- ◎ 診療時間：午前：月～金／9:00～12:30
土／9:00～12:30
午後：月～金／14:00～18:00
- ◎ 休診日：日曜・祝日

福岡赤十字病院外来診療担当医一覧表

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
総合診療科	澤山 泰典	○	●	▲	▲	○	内科一般・生活習慣病・睡眠時無呼吸症候群	部長
	居原 毅		○			○		
	平峯 智	○						
消化器内科	青柳 邦彦			▲			消化管(食道・胃・大腸)	副院長 部長
	平川 克哉		○		▲			
	工藤 哲司		▲	○				
	藤岡 審	▲				○		
	野村 亜貴子		▲			○		
	樋口 梢	○				▲		
腎臓内科	和智 博信				▲		腎臓	部長
	満生 浩司	▲	○	○				
	黒木 裕介			▲	○			
	中川 兼康	○	▲					
	伊豆丸 堅祐	○	▲					
	荒瀬 北斗	▲				○		
糖尿病・代謝内科	内田 裕士						糖尿病	部長 副部長
	簡 信隆	●			●			
	佐々木 伸浩		○	○		○		
	川本 徹	○		●	○			
	井本 真由美		●			●		
	於久 祐太郎				●			
内分泌内科	中川 瑞穂		○	○		○	内分泌・糖尿病	部長
循環器内科	目野 宏		○	●	●		循環器	副院長 部長 副部長 副部長
	古財 敏之	○				●		
	堺 浩二					○		
	林谷 俊児		●	○				
	松川 龍一				○			
	栗林 祥子					○		
	甲木 雅人			●				
	出口 裕子							
	河川 知允	○			○			
呼吸器内科	白石 祥理	▲		○	▲		呼吸器一般	部長
	川床 健司							
	高尾 智彬							
	早田 哲郎		○	○		○		
肝臓内科	西澤 新也	●				交替制	肝疾患一般 ※水曜日は隔週交代制	部長 副部長
	久能 志津香							
	土屋 直壮	○						
	谷本 一樹	●	○	交替制		○		
血液・腫瘍内科	坂本 佳治						血液疾患一般、固形腫瘍の化学療法 ※水曜日は隔週交替制	部長
	山中 育未							
脳血管内科	藤井 健一郎			○			脳卒中 脳卒中・神経疾患 脳卒中 脳卒中 脳卒中	部長 部長 部長 部長 部長
	北山 次郎	○						
	三本木 良紀		○					
	岡田 卓也					○		
	山中 圭				○			
膠原病内科	井上 靖	▲	●	○		○	膠原病	部長
	横山 佳奈			▲				
感染症内科	石丸 敏之		●			○	感染症一般 ※水曜日は隔週	部長
	中村 啓二					●		
外科	鈴木 彰			●			一般外科、消化器外科、肝胆膵外科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科、腹腔鏡下・胸腔鏡下手術、腎移植、腎不全外科、ERCP、PTCD、EST	院長 副院長 部長 部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	寺坂 禮治							
	中房 祐司	○	○			○		
	本山 健太郎	○	▲			○		
	小島 雅之		○			○		
	橋爪 健太郎		○			○		
	山元 啓文		○			○		
	井上 重隆		○			○		
	小倉 康裕		○			○		
	堤 宏介		○			○		
	寺坂 壮史	○	○			○		
	河野 博		○			○		
	山本 猛雄		○			○		
	長尾 晋次郎		○			○		
	非常勤(乳腺)	○						
心臓血管外科	河野 博之		▲				心臓外科、大動脈瘤、血管外科	副院長 部長
	宮本 和幸		○			○		
	馬場 啓徳				▲			
	瀧川 友哉							
脳神経外科	継 仁	○				○	脳神経外科疾患	部長 部長
	吉岡 努					○		
	平田 陽子		○					
	天本 宇昭	●	●			●		

※急患の方はこの限りではございません。

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療(当直体制)

◎内科系※ ◎外科系※ ◎循環器科 ◎産婦人科

※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承願います

◎小児科 平(祝日を除く) 17時～19時30分
土曜日(祝日を除く) 13時～19時

【備考】急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休診日です

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。
☎092-521-1211(代表)

患者さんの紹介につきましては地域医療連携室で承ります。

(時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて24時間体制でお受けします)

専用TEL ☎0120-521-993 専用FAX ☎0120-521-992

病院管理者【院長】寺坂 禮治【副院長】河野 博之、中房 祐司、目野 宏、青柳 邦彦【副院長兼事務部長】古澤 智久【看護部長】松永 由紀子

平成28年4月発行(第34号)福岡赤十字病院企画推進課 〒815-8555 福岡市南区大楠3丁目1番1号 TEL092-521-1211 URL <http://www.fukuoka-med.jrc.or.jp>

○：新患若しくは再来 ▲：午後再来(予約のみ) ●：(予約のみ)

平成28年4月4日現在

科 別	氏 名	月	火	水	木	金	専 門 分 野	備 考
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬、アトピー性皮膚炎	部長
	武 信肇	○	○	○	○	○		
眼科	大石 誠一郎	○	○	○	交替制	○	糖尿病網膜症、白内障、緑内障(再来は完全予約制) ※第1・3・5木曜日○	副部長
	瀧 瑠美子	○	○	○	○	○		
整形外科	泊 真二	○	定期手術日	○	交替制	○	脊椎・脊髄外科	部長
	伊藤 康正	○				○	関節外科・リウマチ	部長
	瀬尾 健一	○				○	リウマチ・関節外科	副部長
	由布 竜矢	○				○	膝関節・脊椎外科・一般	
	安原 隆寛	○				○	手の外科・外傷・一般	
	馬場 覚	○				○	外傷・一般	
	大角 崇史	○				○	外傷・一般	
産婦人科	西田 真	婦			婦	産婦	周産期、悪性腫瘍、良性腫瘍、腹腔鏡手術	部長
	遠城 幸子	産婦	産婦		婦	産婦		部長
	一戸 晶元	産		婦	婦			副部長
	赤澤 宗俊		婦	産		婦		
	二尾 愛	婦	婦		産			
	吉田 紘子	産		婦	産婦			
	中原 一成	産婦	産婦		産婦			
	愛甲 碧			産婦	産婦			
小児科	井町 佑三							
	原田 達生		○		○		循環器	部長
	波多江 健	○		○	○		腎疾患	部長
	久保 鋭治			○			新生児	副部長
	檜山 麻衣子	○			○		一般・腎疾患	
	黒木 理恵		○		○		一般・腎疾患	
	高田 結		○		○		一般・神経	
	尾田 琢也	○				○	一般	
耳鼻咽喉科	非常勤(神経再来)			●			神経	
	非常勤(循環器再来)					※	循環器(第1金曜日午後のみ)	
	福島 淳一	○		○			頭頸部外科、耳科手術、鼻内視鏡手術、頭頸部再建手術、一般(再来は完全予約制)	部長
	賀数 康弘	○	交替制	○	交替制	交替制		副部長
	竹内 寅之進	○		○				
形成外科	高良 佳江	○						
泌尿器科	津田 雅由	○		○	▲		再建外科・外傷・先天性疾患	副部長
	後藤 健	交替制	●	交替制	●	○	尿路結石、排尿機能障害、尿路性器腫瘍、尿路感染症、腹腔鏡手術	部長
	柚木 貴和		●		●	副部長		
	上田 耕平		●					
	種子島 時祥							
	牟田口 淳							
溝口 瞳								
精神科	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害(完全予約制、新患は月・水・金)	部長
歯科・歯科口腔外科	非常 勤			●		●		
	左坐 春喜	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科(再来は完全予約制)	部長
放射線科	樺山 哲郎	○	○	○	○	○		副部長
	盧 徳鉉	検査依頼(CT・MRI・RI等)のみ・電話予約制						部長
	井上 昭宏							副部長
	西岡 亜祐子							
	中村 由香里							
	渡部 浩史							
江口 明								
麻酔科	迎 雅彦	術中管理						部長
	堀江 利彰							部長
	津田 幸毅							部長
	名西 紀子							
	秋吉 瑠美子							
	西川 文							
	森 侑治							
	郷原 的							
病理診断科	藤田 綾	人体病理一般						
検査部	西山 憲一	検体検査管理						部長
救急科	友尻 茂樹	救急(各種中毒疾患含む)						
	荒武 憲司							
	皆川 雄郷							
	村瀬 美奈子							
健診部	田中 道子	人間ドック・健康診断・循環器						部長

●受付時間 月曜日～金曜日(初診・再診)8:10～11:00

※下欄に記載のない診療科・曜日については上記通りの受付となります

総合診療科	(初診)	水曜日のみ内科担当医による交替制です。
呼吸器内科	(初診・再診)	月・水・木のみ
心臓血管外科		火・木のみ 8:10～11:00
脳神経外科	(初診・再診)	水曜日は手術日とさせていただきます。
皮膚科	(初診)	月 8:10～10:00(火～金は通常通り)
	(再診)	完全予約制
眼科	(初診)	火・木 8:10～10:00(月・水・金は通常通り)
	(再診)	完全予約制 ※第2・第4木曜日は新患のみとなります。
整形外科		木 8:10～10:00(月・水・金は通常通り)
		火曜日は手術日とさせていただきます。
産婦人科	(初診・再診)	火・木 8:10～10:00(月・水・金は通常通り